



湾曲リブパネル

CURVE RIB PANEL

施工要領

施工前にご確認ください

施工要領

- 無垢素材とMDFを使用した製品のため、湿度の影響を受け、木材が有する水分の吸排作用によって膨張や収縮が生じる特性を持っています。
- 施工前にパネルを壁に立てかけたり縦に置いたりしないでください。曲がりや反りが発生し、パネルが浮く原因になります。必ず平置きで保管してください。

※ 施工後の返品・交換には応じかねます。

施工前の確認・納品時に不良欠陥（サイズ間違い、商品欠損、汚損等）があった場合は対応致します。

1. 下地について

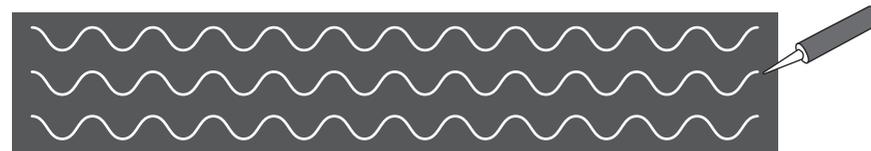
- 仕上げ材が木材、プラスターボード（石膏ボード）の場合は、フィニッシュネイラを用いての取付を推奨しております。
- 仕上げ材がビニールクロスの場合、そのままの取り付けも可能ですが、安全性を保つため設置個所のクロスを剥がし、パネルを接着後にビス打ちすることを推奨しています。

2. カット方法

- 防音マット側にカット位置をマークしていただき、ノコギリ、または電動のこぎりでカットしてください。カット後、木部の端のささくれが気になる場合はやすり等で処理してください。

3. 取付前の準備

- 予め取付位置を決め、目印として線を引いておくことで取り付けがしやすくなります。
- 防音マット側を上にして置き、接着剤を塗布します。仕上げ釘のみでの取り付けも可能ですが、接着剤を併用することでより接着安定性を保てます。



4. 接着・固定

- 床側からパネルを貼り、しっかりと押さえながらフィニッシュネイラを使用して50cmの一定間隔で木部に釘を打ち込んで固定してください。曲がりやすい商品のため、たわみが生じ反り返ります。必要に応じて仮止めを行ってください。

